図書館だより

天理高校図書館

令和6年 2月

読書で心をあたためよう

毎日、本当に寒いですね。体調はいかがでしょうか？
睡眠、食事等に気を付けて、免疫力を高め、体調を万全にしてくださいね。図書館には、心温まる本がたくさんあります。落ち着かない毎日ですが、こんなときこそ、読書で心をあたためて、心豊かな生活をおくりたいですね。

今月の特別展示第１弾！「2023 年度天理高校人気本」です。2023 年 4 月～2024 年１月末で貸出回数の多かった本を展示しています。どの本も、話題となった面白い本ばかりです。人気本なので、借りられていることもあるかもしれませんが、そんな時は、カウンターで「予約してください！」と遠慮なく言ってください。返却されしだい連絡します。

特別展示第２弾！！参考館の企画展「くらしの道具～今昔モノがたり～」に併せて本を集めてみました。昭和の時代に使われていた食器や、道具はレトロで可愛く、「映える」ということで人気があるそうです。この機会に、参考館に足を運んでみるのもいいかもしれませんね。天高生は生徒証を見せれば無料で入館できます。

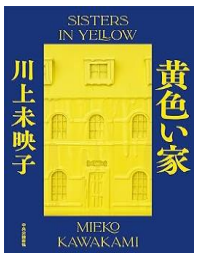
2023 年度天理高校人気本　2023.4.1～2024.1.31

（１部・２部あわせて集計しました。）

わたしの幸せな結婚　1	顎木 あくみ	ＫＡＤＯＫＡＷＡ
わたしの幸せな結婚　2	顎木 あくみ	ＫＡＤＯＫＡＷＡ
わたしの幸せな結婚　3	顎木 あくみ	ＫＡＤＯＫＡＷＡ
また、同じ夢を見ていた	住野 よる	双葉社
変な家	雨穴 著	飛鳥新社
ｍｅｄｉｕｍ 霊媒探偵城塚　翠	相沢 沙呼	講談社
僕の永遠を全部あげる	汐見 夏衛	一迅社
流浪の月	凪良 ゆう	東京創元社
だから私は、明日のきみを描く	汐見 夏衛	スターツ出版
青くて痛くて脆い	住野 よる	ＫＡＤＯＫＡＷＡ
夜が明けたら、いちばんに君に会いにいく	汐見 夏衛	スターツ出版
あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	汐見 夏衛	スターツ出版
ある日、僕が死にました	イ ギョンヘ	ＫＡＤＯＫＡＷＡ
この気持ちもいつか忘れる	住野 よる	新潮社
それでも僕が憶えているから	梅崎 十和	スターツ出版
鬼の花嫁　1	クレハ	スターツ出版
交換ウソ日記　2	櫻 いいよ	スターツ出版

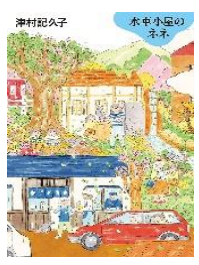
2024 年本屋大賞ノミネート作が発表されました。

大賞の発表は４月 10 日（水）です。

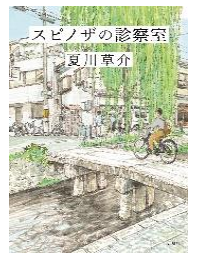


『黄色い家』
川上未映子
中央公論新社

『君が手にするはずだった黄金について』
小川哲
新潮社



『水車小屋のネネ』
津村記久子
毎日新聞出版



『スピノザの診察室』
夏川草介
水鈴社

『存在のすべてを』
塩田武士
朝日新聞出版

『成瀬は天下を取りにいく』
宮島未奈
新潮社

『放課後ミステリクラブ』
知念実希人
ライツ社

『星を編む』
凪良ゆう
講談社

『リカバリー・カバヒコ』
青山美智子
光文社

『レーエンデ国物語』
多崎礼
講談社